

**才 出**

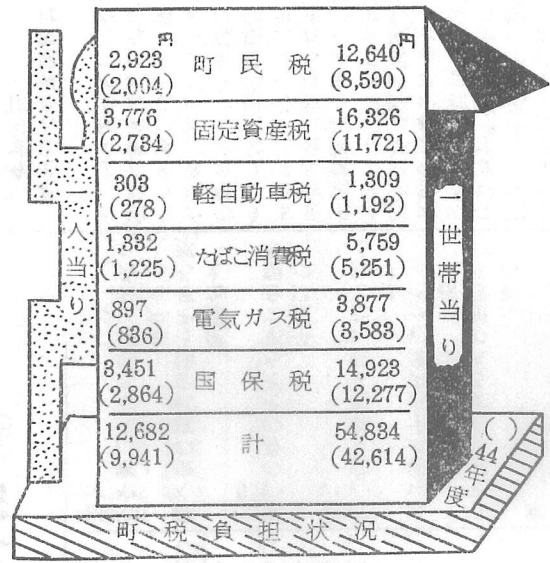
才出については、総額四億八千三百二十二万二千円です。その主なものは、土木費九千八百二十六万六千円（構成比二〇・三パーセント）次いで教育費九千七百六十九万九千円（二〇・二パーセント）総務費九千七百九十三万八千円（二〇・二パーセント）農林水産業費四千九百三十三万一千円（一〇・二パーセント）民生費四千四百八十七万五千円（九・三パーセント）の順となっております。

以上のことから重点施策の道路整備を中心に教育施設の充実、産業の振興、住民福祉の向上を軸とした四本の柱

**才 出**

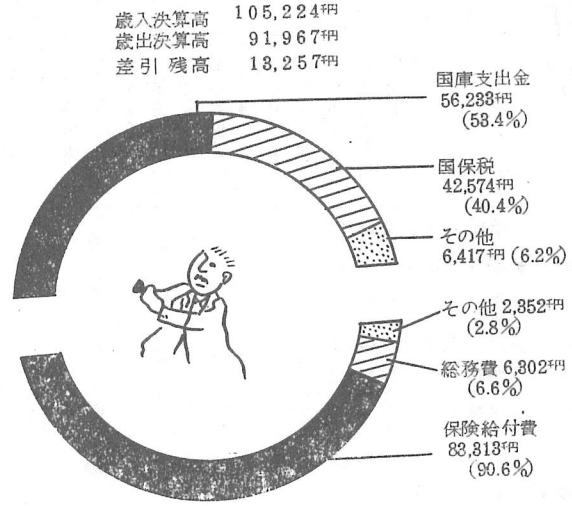
- ▼ 小学校（横芝小）建設事業 四〇、八四七千円
- ▼ 道路整備事業 七一、六〇一千元
- ▼ 消防施設整備事業 一六、八八一千元
- ▼ 漁業施設整備事業 一三、四〇〇千元
- ▼ 住宅建設事業 九、二四一千元
- ▼ 青年館建設事業 八、二六七千元

を積極的に執行したことが現われております。一方、好景気に反映して諸物価の高騰と相まって、人件費の増高は一層自主財源の乏しい町の財政を窮屈にしているのも現状です。尚四十五年度に執行された主な事業は次のとおりです。

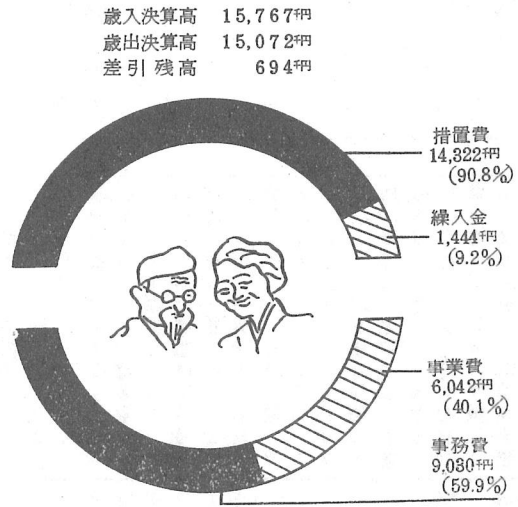


3 図

4 図 国民健康保険特別会計



5 図 老人ホーム特別会計



**借りにいるお金**

昭和四十五年度末現在高は一億八千三百五十五万四千円です。このお金は、学校建設道路舗装整備、住宅建設事業などのため借りたお金です。このうち三千三百十万円は昭和四十五年度に借りたお金で

▼ 農業構造改善事業 五、八二三千元  
 ▼ 庁舎建設事業 二八、〇一八千元  
 ▼ その他の施設整備事業 六、八七五千元

**二、特別会計**

国民健康保険特別会計については、受診率の上昇による医療費の増高から相変らず大きな伸びがみられます。有線放送電話特別会計、老人ホーム特別会計については經常費的収支決算となっております。（四図と六図）

す。その内訳は、道路舗装整備事業 一千七百万円  
 学校建設事業 一千三百万円  
 住宅建設事業 三百十万円  
 となっております。

6 図 有線放送電話特別会計

